

3月1日 熊本県市町村自治会館

平成24年度腎不全及び糖尿病等対策推進検討会第3回分析実践学習会

保健指導の今後の方向性を示す

飯田女子短期大学非常勤講師の熊谷勝子氏を指導者に迎えて、「生活習慣病重症化予防のプロセス計画とその実践のための学習」と題して学習会を開催した。県内各市町村の保健師や栄養士、事務担当者など、約150名が出席した。

本会では、平成19年度に「腎不全及び糖尿病等対策推進検討会」（座長：熊谷氏）を設置して、モデル5市町の国保担当者・保健師を中心に、健診・レセプトデータの分析や家庭訪問を通して各市町の医療や健診等の実態を把握し、保健指導対象者の明確化と実践に向けた計画化について検討を重ねてきた。

この分析実践学習会は、検討会で得られた成果や分析の手法等をモデル以外の市町村にも周知して、効果的な保健活動の実践につなげてもらうことを目的に、平成22年度から毎年3回～4回開催してきたもので、この回が最終回となった。

学習会の中で熊谷氏は、最新の国の動き等をていねいに解説、特に、厚生労働省関係の各会議での検討内容等を取り上げた。

また、保健指導のあり方について「これまでの保健指導は住民が行動を変えることを期待するもので、それが住民の負担となり、逆に受け入れてもらえない（結果的に受診率も下がる）原因にもなっていた。また、住民は認知、学習し、課題に気付くという潜在能力を持っているのに、それが発揮できるような保健指導をしていなかった」と指摘した。そのうえで「これからは資料や数字をきちんと示して、住民が自ら学習し気付くという本来の能力を十分発揮できるようにすることが重要」と述べて、今後の方向性を示した。



3月7日 火の国ハイツ

平成24年度CKD（慢性腎臓病）学習会

CKD予防に向けて 医師と保健指導担当者の連携強化を図る

腎臓内科専門医による講演と2市町による実践報告、3事例の検討を行った。県内市町村の保健指導担当者（保健師、栄養士等）約170人が出席した。

この学習会は、熊本県における人工透析割合がこの10数年間、常に全国上位であることから、腎不全及び人工透析を予防するために、健診結果から受診が必要な対象者を確実に医療につなぎ、医師と連携して保健指導や栄養指導を実施していけるよう、保健指導担当者の資質の向上を目的として開催した。

まず、玉名第一クリニック院長の成瀬正浩氏が「改訂CKDガイドラインを知る」として

講演し、2012年版の改訂ポイントや乳幼児・小児、妊娠期のCKD対策等に関する新しい情報等について解説した。

次に、熊本県内のA市が「CKD対象者へ支援の流れについて」、B町が「医療機関との連携について」と題してそれぞれのCKD対策について実践報告を行った。

この2市町を含む5市町は、平成22年度から実施している本会の「腎不全及び糖尿病等対策推進検討会」モデル事業に参加し、事例検討会等を通してCKD対象者への具体的な保健指導の実践について学習を重ねてきた。

両市町の発表では、CKDに関する医療機関との連絡票を活用して情報提供に努めていて、連携の効果が少しずつ表れてきていることが報告された。

続く事例検討では、市町村から寄せられた事例のうち3事例を取り上げ、成瀬氏から読み取り方の解説や出された質問に対する回答等があった。

最後は学習会全体に関する質疑応答で、個別の事例などについて次々と出される質問に対して成瀬氏が回答した。



📅 4月1日

林田新常務理事就任

国保事業の安定した運営に向けて努力していく

3月末をもって退任した宮田前常務理事の後任に、林田直志新常務理事が着任した。任期は平成25年4月1日から平成28年3月31日までとなる。

就任のごあいさつ



熊本県国民健康保険団体連合会常務理事 林田直志

この4月1日付けで、常務理事に就任いたしました。

もとより微力ではございますが、保険者並びに関係者の皆さまのご指導、ご支援を賜りながら、職責を果たすために精一杯努めていく所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、国民健康保険制度は、発足以来、国民皆保険の中核として地域医療の確保と住民の健康の保持増進に貢献してきましたが、少子高齢化が進展し、また、経済情勢が低迷する昨今、その運営は医療費の増加や保険料（税）収入の低下等、厳しい状況が続いていると承知しております。

そのような中、国においては社会保障制度改革国民会議が設置され、今後の医療・介護の提供体制の在り方等について議論が進められているところです。

本会としましても、国保事業の安定した運営に向けて、関係各位との連携を密にしながら、より一層努力していかねばならないと考えております。

皆さま方におかれましては、本会に対し今後ともこれまで同様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさつとさせていただきます。